1 調査の名称

高知県における特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する状況調査

2 調査の目的

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の実態及び学校の取組の現状を把握し、今後の施策の検討のための資料とする。

- 3 調査対象の範囲
- (1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲

公立小学校、公立中学校、公立義務教育学校、公立高等学校

- 4 報告を求める個人又は法人その他の団体
- (1)数

約350

- (2) 選定の方法(■全数 □無作為抽出 □有意抽出)
 - ・公立小・中学校・市町村教育委員会連絡先一覧
 - ・高知県立高等学校・特別支援学校一覧表
- 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間
- (1)報告を求める事項(詳細は調査票を参照。)
 - 基本情報
 - ・学校経営における特別支援教育の状況
 - ・発達障害等特別な教育的支援を必要とする児童生徒の在籍と対応の状況
- (2) 基準となる期日又は期間

毎年5月1日現在

- 6 報告を求めるために用いる方法
- (1)調査組織

高知県-市町村(学校組合)-報告者

- (2) 調査方法(□調査員調査 □郵送調査 ■オンライン調査 □その他())
 - ○市町村(学校組合)立学校

高知県より市町村(学校組合)に、調査集計票をメールに添付して送信、市町村が各学校の報告を取りまとめ高知県に報告したものを最終集計

○県立学校

高知県より各学校に調査集計表をメールに添付して送信、各学校からの報告を受け最終集計

- 7 報告を求める期間
- (1)調査の周期

1年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年7月初旬~8月末日